

年度 2009 学期 後期	曜日・校時 月曜日 4校時	必修選択 選択	単位数 2
授業科目/(英語名)	法と政治(情報社会と法)/ Law and Politics (Information Laws)		
対象年次 1・2年次	講義形態 講義	教室	
対象学生(クラス等) 全学部	科目分類 人文・社会科学科目		
担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 担当教員:岡本芳太郎 /Eメールアドレス:yokamoto@nagasaki-u.ac.jp /研究室:経済学部本館6階 607 号室 /TEL: 095-822-6329 (内線 329) /オフィスアワー: 授業終了後。事前に予約してもらえれば、その他の時間も対応します。			
担当教員(オムニバス科目等)			
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標 授業のねらい: ITネットワークの進展に伴い生じている情報取引や情報通信に関する種々の問題を規律する法についての基礎的な理解を得る。 授業方法: 授業計画に沿ったプリント資料を配布し、講義形式で行うが、随時小テストを実施する。テキストは補足的に使用する。 授業到達目標: 新聞等で報じられる IT ネットワークに関連する簡単な法律問題について理解し、他人に説明できるようにすることを目標とする。			
授業内容(概要) /授業内容(毎週毎の授業内容を含む) 授業内容(概要) ITネットワークに関連する法令のうち、企業組織及び企業取引(競争の規制を含む)に関する主要な法制を概観する。 第1回 表現の自由(プロバイダの責任) 第2回 表現の自由(名誉毀損とプライバシー) 第3回 表現の自由(肖像権とパブリシティ権) 第4回 著作権・著作隣接権(著作物・著作者) 第5回 著作権・著作隣接権(著作権とその制限) 第6回 著作権・著作隣接権(著作権侵害) 第7回 その他の知的財産権(ビジネスモデル特許・ドメインネーム等) 第8回 情報管理(個人情報保護法と営業秘密) 第9回 電子商取引(消費者取引) 第10回 電子商取引(ネットオークション) 第11回 電子商取引(電子決済) 第12回 電子商取引(国際裁判管轄等) 第13回 電子政府 第14回 刑事規制(迷惑メール・わいせつ罪等) 第15回 全授業の総括(試験を含む)			
キーワード			
教科書・教材・参考書	参考書 次に記載のものほか、講義中に随時紹介する。 横山経通「ITビジネス法務最前線」中央経済社 2007 年 堀部政男「インターネット社会と法 第2版」新世社 2006 年		
成績評価の方法・基準等	定期試験 70%、授業への貢献度 15%、小テスト 15%。		
受講要件(履修条件)	特になし。		
本科目の位置づけ /学習・教育目標			
備考(準備学習等)			